



「よく頑張ったね」

6月8日に行われた、第60回弟子屈町家畜共進会での1コマです。丹精込めて育てた牛や馬の審査結果に、思わず笑みがこぼれる場面も。わが子のようにいとしそうに牛や馬を見つめる姿が印象的でした。
(参考記事21ページ)

Public relations magazine

2012.7 No.695

てしかが

主な内容

- 第5次弟子屈町総合計画の前期実行計画…②
- 「少年の主張」弟子屈大会…⑧
- 平成23年度弟子屈町財政の状況…⑩
- 子育て応援医療費還元事業が始まります…⑬
- 節電の夏…⑭
- 町税などの納期限/夜間納税窓口開設…⑳

むかしむか史 (261)

てしかが歴史写真館 135



皆さまに支えられて四半世紀

弟子屈町の先人に感謝し、歴史を後世に語り伝えるために、細川音治氏を中心に「弟子屈町郷土資料館を建設する会」が設立されたのは1986(昭和61)年です。

その後、事情により会の名称が「てしかが郷土研究会」と変更されました。設立から今年で26年を迎えます。その間、町民の方から寄せられた資料は5,000点を超えました。資料は元管林署庁舎跡(てしかがの蔵)に展示され、一般の方や児童生徒が歴史を学ぶ場となっています。

会では、見学の希望がある場合は会員による案内・説明を行うことにしています。弟子屈について大いに学んでほしいと願っています。

昨年の弟子屈神社祭に合わせて「てしかがの蔵」を開放した際、40年ぶりに弟子屈を訪れたという女性が、写真を見ながら涙を流す姿に触れました。この方は、弟子屈町に何年か住んだ後、現在は東京に住んでいるとのことでした。貴重な資料を大切に展示してくれたことへの感謝の言葉を述べて帰っていきましたが、郷土研究会としての活動結果が認められたようで感動されました。

てしかがの蔵1階の写真展や2階の資料展、種市左改展、永田洋平展などは、年間を通して見学することができます。自治会や団体などの事業に活用されることを望んでいます。

てしかが郷土研究会(菊池)

てしかが 2012.7

毎月1回発行 発行/弟子屈町 編集/企画財政課 ☎482-2913 ㊟482-2696
〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3番1号 URL <http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/>

R100 この広報紙には再生紙を使っています